



**瓊
浦
の
窓**

創立者 中村 安太郎 先生の教育指針・・・

理事長 栗山 幸生

先日の創立記念集会に参加し、DVDにまとめられた本校の歩みを拝見しました。この写真は前に何回か見たことがあります、改めて創立記念行事の一端としてこの映像を目にし、本校の発展と諸先生のご苦労に感慨一入（ひとしお）でした。

最初に本校の創立者中村安太郎先生のお写真が紹介されました。先生は江戸時代の最晩期慶應元年（1865）東京でお生まれになり、昭和13年（1938）お亡くなりになつていますので、先生とは記録でしかお会いできません。

先生が示された教育活動の指針は、「人格の陶冶」・「家族主義」・「実学」の三本の柱からなっていたと考えられます。

人格の陶冶とは、人間性の基本は「至誠（まごころ）」であり、婦人の品格も至誠に發するとして精神教育が重視され、日常生活でも厳しい躾教育が行われたようです。校訓の「誠実」は至誠と同義語です。

家族主義は、先生が生後数ヶ月でお父様を亡くされ、伯父様やお母様のご慈愛の中で育ちになったこともあるってか、ご家族をとても大事にされたそうです。また、ご家族だけでなく、先生方や生徒の皆さんも一緒になって、学校全体が一つの大きな家族のような雰囲気の学舎（まなびや）であったそうです。その家族愛は校訓の「和」として表されています。

実学は、「学理が実施に応用せられてそこに実学の価値が現れる」との考え方から、他校に先駆けて実習教育が重視されました。今日、本校が普通科に加えて情報ビジネス科・機械科（昭和43年造船科として発足）を設けているのは創立時の「実学」尊重であり、校訓の「勤勉」も実学の中に生かされなければなりません。

改めて創立88年目に思うことは、本校の校訓に顕示されている「誠実・和・勤勉」は、社会生活の原点でもあり、変わることはありません。従って、本校が90周年・100周年に向かう針路は「至誠」であり、生徒の皆さん一人ひとりも「至誠を心の糧」に有用な社会人に卒立たれることを切望します。

瓊浦高等学校
学校通信
第 10 号
平成25年6月28日発行
電話 095-826-1261
FAX 095-820-5245

同窓会総会のお知らせ

6月30日（日）、平成25年度瓊浦学園同窓会ならびに懇親会が下記の要領で開催されます。当日参加でも結構です。瓊浦高校に縁のある皆様の御出席をお待ちしています。

○日 時：6月30日（日）
総 会 13：00～
講 演 14：00～
講師 林 清治 氏
(昭和41年度卒)
懇親会 15：00～
○場 所：ホテルセントヒル長崎
(長崎市筑後町4-10)
○会 費：3000円

なお、懇親会では、本校卒業生で現在プロのサックス奏者として活躍する濱口知紗子さんによる演奏が予定されています。貴重な機会ですので、興味のある方は是非ご参加下さい。

入試広報部より

平成25年度第1回学校見学会が7月6日（土）に下記の要領で実施されます。

本校生徒主体による学校紹介・模擬授業・部活動体験等を通して、瓊浦高校の魅力をお伝えしたいと考えています。

また、7月24日（水）～26日（金）には、第2回学校見学会を予定しています。

日 時：7月6日（土）
10：00～14：30
内 容：
 学校紹介
 模擬授業体験
 アトラクション
 部活動体験

創立記念日

6月25日は瓊浦高校の88周年となる創立記念日です。それに先だって、17日に創立記念集会が行われました。集会では本校の88年間の軌跡をたどったDVD鑑賞と、本校に勤務すること50年となる理事長先生からの講話が行われました。

また、18日から24日までは創立記念週間と題し、本校の美術室前にあるメモリアルホールを休み時間と放課後に開放しました。休み時間の度に多くの生徒が訪れ、自分たちの通っている高校の成り立ちやその歴史に関心を深めたようでした。



主な行事

7月

1日（月）	期末考査（～2日）
2日（火）	性教育・野球部推戴式 インターハイ壮行式
6日（土）	第1回学校見学会 全国高校野球選手権長崎大会 （～21日）
10日（水）	体育祭特別時間割（～17日）
11日（木）	追試諸注意
12日（金）	生徒総会 漢字検定 パソコン検定
13日（土）	対外模試①②③
14日（日）	対外模試③
16日（火）	マナーアップ運動（19日）
18日（木）	競技大会
19日（金）	終業式
22日（月）	追試験（～23日） 進学・SPI補習 三者面談（～31日クラスにより変更あり）
24日（水）	第2回学校見学会（～26日）
31日（水）	全国高等学校総合文化祭 総合開会式

【高総体】

6月1日に開幕した県高総体。各会場で本校生の活躍が随所に見られました。実力が十分に出せなかったクラブ、予想以上の健闘を見せたクラブとそれぞれでしょうが、今回の結果を活かして、上位大会、もしくは今後の活動に活かしていく欲しいと思います。

団体の部

優勝	【ボクシング】
準優勝	【ハンドボール部】
第3位	【男子バドミントン部】
	【空手道部男子】
	【柔道部】
第5位	【卓球部】
	【水泳部男子】

個人の部

【空手道部】	個人組手
	ベスト4 狩峯 涼 (機3B) 九州大会・全国大会出場決定
	ベスト8 小串慎一郎(普3A) 九州大会出場決定
	山口 龍希 (普2B) 九州大会出場決定

【柔道部】	男子60kg級
	優勝 ベスト8 北村 龍虎(普3D) 全国大会出場決定
	渡辺 厚樹(情2A)
	岸本 優三(普3B)
	松尾 京弥(普1D)
	男子66kg級
	3位 ベスト8 山田 晋之介(普2B)
	男子73kg級
	3位 ベスト8 篠塚 健太郎(普3D)
	朝倉 裕貴 (普3D)

【卓球部】

男子シングルス
ベスト8 川渕 剛樹(機2C) 橋口 褒二(機2B)

【男子バドミントン部】

男子ダブルス
ベスト8 奥野 裕樹 (機3B) 鳥邊 薫 (普2C)

【陸上部】

男子3000m障害
優勝 濱田 和浩(機2B) 北九州大会出場
男子5000m 3位 田代 恒一(機3B) 北九州大会出場
男子1500m 3位 矢野 裕之(機3A) 北九州大会出場

【ボクシング】

フライ級
優勝 鶴見 雄飛(機3A) 九州大会・全国大会出場決定
ウェルター級
優勝 榊田 虹太(普3D) 九州大会・全国大会出場決定
ライト級
準優勝 椎山 朋也(情3A) 九州大会出場
ミドル級
準優勝 黒山 誠吾(普3C) 九州大会出場



【水泳部】

男子50m自由形
優勝 武次 海斗(普3D) 九州大会出場決定
7位 高橋 千尋(機1C)
男子100m自由形
優勝 武次 海斗 九州大会出場決定
5位 高橋 千尋 九州大会出場決定
男子400m自由形
4位 杉町 凌太(情3A) 九州大会出場決定
男子1500m自由形
6位 杉町 凌太 九州大会出場決定
男子100m平泳ぎ
優勝 増山 郁弥(普2C) 大会新記録・九州大会出場決定
8位 福田 凌 (機2B)
男子200m平泳ぎ
優勝 増山 郁弥 九州大会出場決定
男子100m背泳ぎ
6位 松田 一樹(普2D) 九州大会出場決定
男子200m背泳ぎ
5位 松田 一樹 九州大会出場決定
男子400mフリーリレー
6位 武次・高橋・志水・増山 九州大会出場決定
男子800mフリーリレー
3位 杉町・増山・武次・志水 九州大会出場決定
男子400mメドレーリレー
優勝 松田・増山・武次・高橋 九州大会出場決定
女子50m自由形
8位 清水 みすき(普3B)
女子100m平泳ぎ
4位 山口 樹利亞(普2B) 九州大会出場決定
女子200m平泳ぎ
3位 山口 樹利亞 九州大会出場決定
女子100mバタフライ
6位 濱口 彩 (普2B) 九州大会出場決定

女子200mバタフライ

5位 濱口 彩 九州大会出場決定
女子400mフリーリレー
7位 山口・中村・瀬戸・清水
女子400mメドレーリレー
7位 山口・中村・瀬戸・清水



【ものづくりコンテスト】

6月15日（土）県立鹿町工業高等学校において、高校生ものづくりコンテストが開催されました。今回で第13回目の大会ですが、瓊浦高校からは初めての参加となり、横川祐紀くん（機3B）が旋盤部門に出場を果たしました。

実習の授業では使用しない切削工具や加工方法など全てが初めての経験でしたが、練習、失敗、反省を繰り返しながら、3個の課題を指示通りに加工できるようになりました。

大会本番ではわずかですが制限時間内に完成できず、結果を残すことが出来ませんでした。しかし、最後まで諦めることなく、黙々と課題製作に取り組む姿は、見学に訪れた2年生に大きな影響を与えたと思われます。横川くんの熱いメッセージを受け取った後輩たちが次年度以降、大会で活躍してくれることを期待しています。

